

1. 科目名 (単位数)	第二言語習得理論演習 (2 単位)	3. 科目番号	EIJP3341
2. 授業担当教員	松浦 康世		
4. 授業形態	講義、演習 (グループワーク、ディスカッションなど)	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「第二言語習得理論」を履修済であることが望ましい。		
7. 講義概要	第二言語習得理論を踏まえ、更なる実践的な教育能力を身につけると共に、研究能力養成を目指す。本講座では、英語教育や日本語教育などの外国語教育と第二言語習得研究の間にはどのような関係があるのかを考えると共に、第二言語習得について、どのような研究や報告がなされているのか知見を深める。そのための方法として、紹介した論文や自分が興味のある論文を選び、それについてまとめ、発表する。		
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二言語習得についての論文を読み、最近の研究の動向を知る。 ・ 外国語教育の場で第二言語習得がどのように応用されているか考える。 ・ 外国語学習体験について第二言語習得を通して考える。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第二言語習得や外国語教育に関する研究論文を検索し、要約文を書く。(5 点×5 回) 2. 要約した論文に関して意見文を書く。(5 点×5 回) 3. 要約と意見をクラスで発表する。(4 点×5 回) 		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 インターネットで論文を検索する。 【参考書】 授業内で適宜紹介する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1) 第二言語習得についての論文を読み、最近の研究の動向について自分のことばで説明できるようになったか。 2) 外国語教育の場で第二言語習得がどのように応用されているかについて説明できるようになったか。 3) 外国語学習体験について第二言語習得を通して考えたことを説明できるようになったか。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する 1 授業への参加態度 総合点の 30% 2 試験 (小テスト・期末テスト・口頭発表試験 等) 総合点の 30% 3 提出課題 (レポート等) 総合点の 40% なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。		
12. 受講生へのメッセージ	「第二言語習得理論」で学んだことが教育現場でどのように応用されているのかを、研究者たちの論文を読み、自分自身の体験と重ね合わせることにより、考察を深めてほしい。		
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	ガイダンス (学習の進め方、課題、評価方法)	事前学習	シラバスを読み、講座の概要を理解する。
		事後学習	時間割に沿って学習計画を立てる。
第 2 回	課題の説明 (論文検索の方法、要約文と意見文の形式)	事前学習	「第二言語習得理論」を復習する。
		事後学習	興味のあるテーマで論文検索する。
第 3 回	論文の構成、要約と引用の方法、意見の述べ方	事前学習	研究方法と分析方法について調べておく。
		事後学習	論文の文章構成の特徴を理解する。
第 4 回	テーマ① 第二言語習得理論と学習ストラテジー (直接ストラテジー、間接ストラテジー)	事前学習	テーマに関する用語について調べておく。
		事後学習	論文を 1 つ選択し、要約文を書く。
第 5 回	テーマ① 論文の要約と意見の発表、レポート①提出	事前学習	論文の主張に対して意見文を書く。
		事後学習	テーマ①のレポートを完成させる。
第 6 回	テーマ② 実践型の外国語教育 (TBLT、CLIL)	事前学習	テーマに関する用語について調べておく。
		事後学習	論文を 1 つ選択し、要約文を書く。
第 7 回	テーマ② 論文の要約と意見の発表、レポート②提出	事前学習	論文の主張に対して意見文を書く。
		事後学習	テーマ②のレポートを完成させる。
第 8 回	テーマ③ 学習者の多様性 (社会的背景による学習者の変化、SLD 児、障害者)	事前学習	論文を 1 つ選択し、要約文を書く。
		事後学習	論文の要約文と意見文を書く。
第 9 回	テーマ③ 論文の要約と意見の発表、レポート③提出	事前学習	論文の主張に対して意見文を書く。
		事後学習	テーマ③のレポートを完成させる。
第 10 回	テーマ④ 学習目的と動機づけ (学習者のニーズの多様性、動機づけの種類)	事前学習	テーマに関する用語について調べておく。
		事後学習	論文を 1 つ選択し、要約文を書く。
第 11 回	テーマ④ 論文の要約と意見の発表、レポート④提出	事前学習	論文の主張に対して意見文を書く。
		事後学習	テーマ④のレポートを完成させる。
第 12 回	テーマ⑤ 海外と日本の移民政策 (移民に対する言語教育、多文化共生施策)	事前学習	テーマに関する用語について調べておく。
		事後学習	論文を 1 つ選択し、要約文を書く。
第 13 回	テーマ⑤ 論文の要約と意見の発表、レポート⑤提出	事前学習	論文の主張に対して意見文を書く。
		事後学習	テーマ⑤のレポートを完成させる。
第 14 回	第二言語習得理論と外国語教育	事前学習	第二言語習得理論の応用例を整理する。
		事後学習	第二言語習得理論の発展性を考える。
第 15 回	まとめ、振り返り、アンケート	事前学習	今学期に学んだことを整理しておく。
		事後学習	振り返りと今後の抱負を記録しておく。

